

資料目次

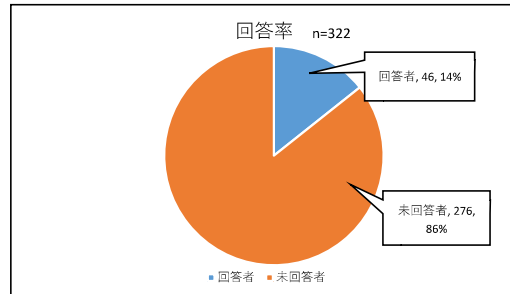
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【本学学生対象】	2
資料 1：進学意向調査結果（本学在学部生）の概要	2
資料 2：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	6
資料 3：調査票	7
資料 4：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	11
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【本学大学院生（修士課程）対象】	14
資料 5-1：進学意向調査結果（本学在大学院生）の概要	14
資料 5-2：進学意向再調査結果（本学在大学院生 グローカル文化学専攻）の概要	18
資料 6-1：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	22
資料 6-2：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	23
資料 7-1：調査票	24
資料 7-2：調査票	28
資料 8-1：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	32
資料 8-2：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	35
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【社会人共通対象】	38
資料 9：入学意向調査結果（県内企業、商社等）の概要	38
資料 10：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	44
資料 11：調査票	46
資料 12：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	51
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート（海外協定校等）	54
資料 13：入学意向調査結果（海外協定校及び共同研究関連校等）の概要	54
資料 14：調査回答	55
資料 15：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	56
資料 16：調査票	57
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート（グローカル文化学専攻）	60
資料 17：採用意向調査結果（事業所）の概要	60
資料 18：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	64
資料 19：調査票	68
資料 20：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	73
参考資料	
参考 1：石川県内に類似する分野を持つ大学院（博士後期課程）入学状況	76
資料 21：「2020（令和 2 年度 外国人留学生進路状況・学位授与状況調査結果）」 独立行政法人日本学生支援機構	77
資料 22：「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について」 教育未来創造会議第一次提言	79

公立小松大学大学院(博士後期課程) 設置に関するアンケート【本学学生対象】
【進学意向調査結果(本学在学部生)の概要】

1 調査概要

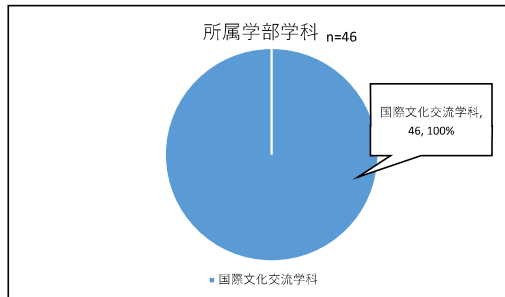
- (1) 調査主体
公立大学法人公立小松大学
- (2) 調査目的
令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院(博士後期課程)」の設置に向けて、公立小松大学の在学学生を対象に、本学大学院(博士後期課程) グローカル文化学専攻への進学意向を把握することを目的とする。
- (3) 主要調査項目
○公立小松大学大学院(博士後期課程)への現在の進学希望
○公立小松大学大学院(博士後期課程)への興味・関心理由
○公立小松大学大学院(博士後期課程)への将来的な進学希望
- (4) 調査対象
公立小松大学の学部生(国際文化交流学部 1~4年生、322人)
- (5) 調査実施時期
令和4年11月
- (6) 回答状況
46人(回答率:14%)

アンケート対象(全学生)	322
回答者	46
未回答者	276



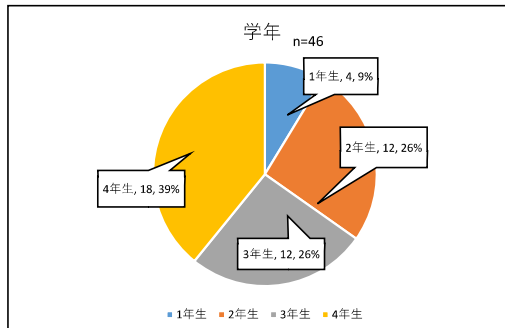
1. 所属学部学科を選択してください。

生産システム科学科	
看護学科	
臨床工学科	
国際文化交流学科	46
【内訳】	
国際(1年4人、2年12人、3年12人、4年18人)	



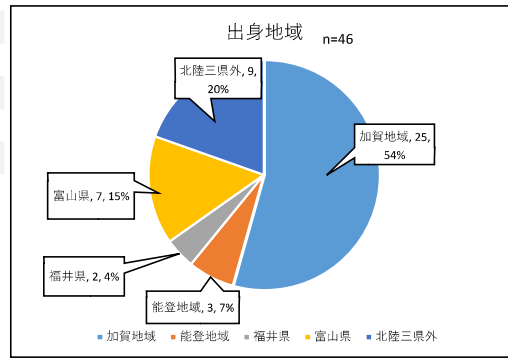
2. 学年を選択してください。

1年生	4
2年生	12
3年生	12
4年生	18
【内訳】	
国際(1年4人、2年12人、3年12人、4年18人)	46



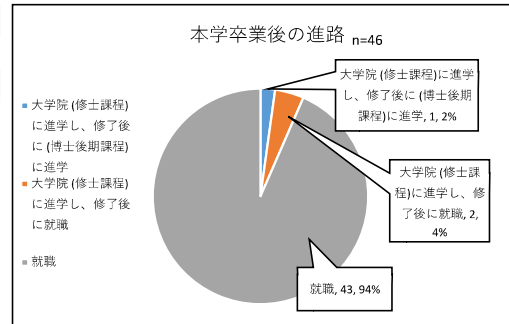
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	25
能登地域	3
福井県	2
富山県	7
北陸三県外	9
【内訳】	



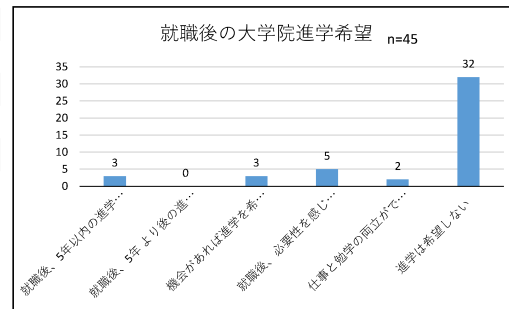
4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

大学院(修士課程)に進学し、修了後に(博士後期課程)に進学	1
大学院(修士課程)に進学し、修了後に就職	2
就職	43
【内訳】	
大学院進学	
国際(4年1人)	1
修了後就職	
国際(3年1人、4年1人)	2
就職	43
国際(1年4人、2年12人、3年11人、4年16人)	



5. 就職をした後の大学院(博士後期課程)進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

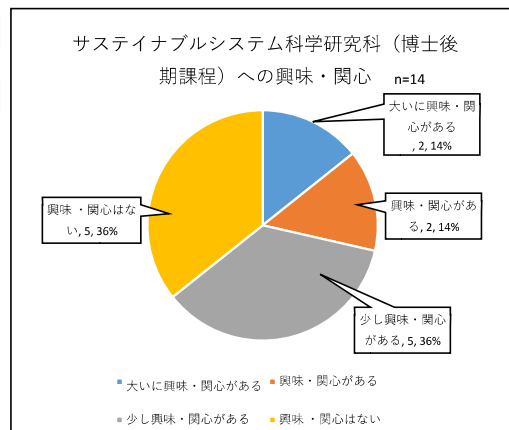
就職後、5年以内の進学を希望する	3
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	3
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	5
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	2
進学は希望しない	32



【内訳】	
5年以内の進学	
国際(3年1人、4年2人)	3
機会があれば進学	
国際(1年1人、3年1人、4年1人)	3
必要性	
国際(1年1人、2年1人、3年1人、4年2人)	5
両立	
国際(3年1人、4年1人)	2

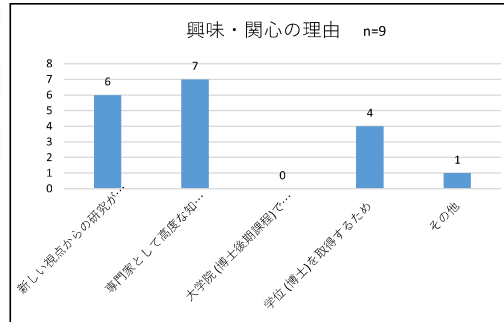
6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある	2
興味・関心がある	2
少し興味・関心がある	5
興味・関心はない	5
【内訳】	
大いに	
国際(3年1人、4年1人)	2
興味	
国際(3年1人、4年1人)	2
少し	
国際(1年1人、2年1人、3年1人、4年2人)	5
ない	
国際(1年1人、3年1人、4年3人)	5
無回答	32



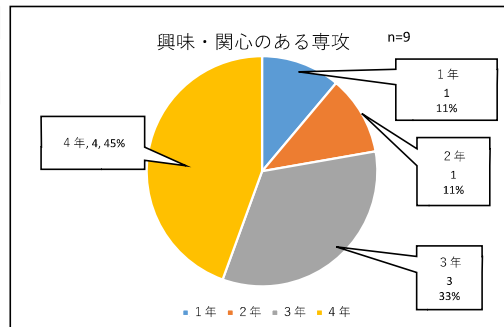
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	6
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	7
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	0
学位(博士)を取得するため	4
その他	1



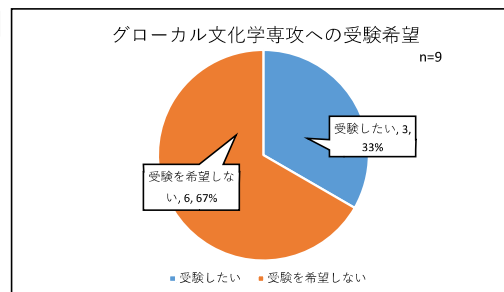
8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。(グローバル文化学専攻)

1年	1
2年	1
3年	3
4年	4
国際(1年1人、2年1人、3年3人、4年4人)	9



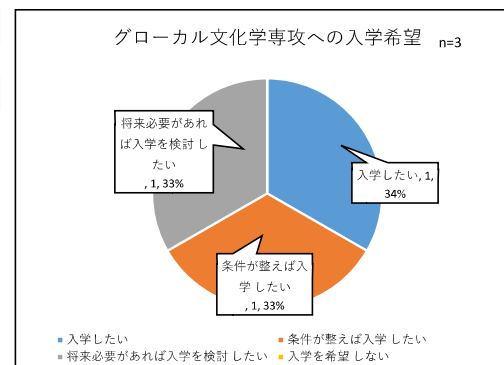
9. 本学に大学院(博士後期課程)が設置された場合、「グローバル文化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	3
受験を希望しない	6
受験したい 国際(3年2人、4年1人)	3



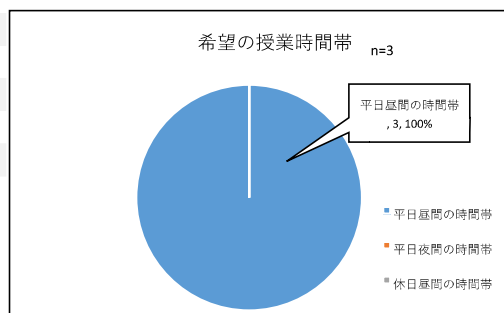
10. グローバル文化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	1
条件が整えば入学したい☑	1
将来必要があれば入学を検討したい☑	1
入学を希望しない	0
入学したい 国際(4年1人)	1
条件が整えば 国際(3年1人)	1
将来必要 国際(3年1人)	1



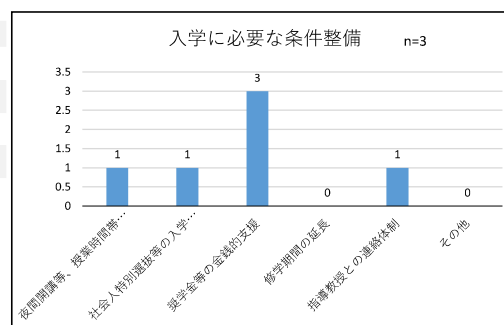
11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯☑	3
平日夜間の時間帯☑	0
休日昼間の時間帯☑	0
夏季集中	0
その他	0
平日昼間 (3年2人、4年1人)	3
平日夜間	
休日昼間	
夏季手中	



12. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	1
社会人特別選抜等の入学試験	1
奨学金等の金銭的支援	3
修学期間の延長	0
指導教授との連絡体制	1
その他	0
夜間開講 (3年1人)	1
社会人選抜 (4年1人)	1
奨学金 (3年2人、4年1人)	3
修学期間	0
指導教授 (3年1人)	1



13. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 大学院の設置よりもまず、学校の設備を充実させるべきです。特に中央キャンパスは、学食や食堂もなく図書館の本もほとんどなく、大変不便です。学生からすると、大学院の設置を優先するのは何だか順番が間違っているような印象を受けます。
2. 新規で大きなキャンパスを設立せずとも設けられる気がするので、中央キャンパスの近くあるいは内部に小規模に設けることから始めても良いと思う。
3. オンデマンドでの参画も可としてほしい。

(学部生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

在学生を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。



* 必須

あなたの所属をお尋ねします。

1. 所属学部学科を選んでください。 *

- 生産システム科学部 生産システム科学科
- 保健医療学部 看護学科
- 保健医療学部 臨床工学科
- 国際文化交流学部 国際文化交流学科

2. 学年を選んでください *

- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生

3. 出身地域を選んでください。 *

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸3県以外

次へ


* 必須

卒業後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院 (博士後期課程) についてお尋ねします。

以下のサステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧ください。
URL: https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf

4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。 *


- 大学院 (修士課程) に進学し、修了後に (博士後期課程) に進学
- 大学院 (修士課程) に進学し、修了後に就職
- 就職

5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。 * 

- 就職後、5年以内の進学を希望する
- 就職後、5年より後の進学を希望する
- 機会があれば進学を希望する
- 就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する
- 仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する
- 進学は希望しない

戻る

送信

6. 令和6年（2024年）4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。* 

大いに興味・関心がある

興味・関心がある

少し興味・関心がある

興味・関心はない

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。*

2個のオプションを選択してください。

新しい視点からの研究ができそうだから

専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから

大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから

学位（博士）を取得するため

その他

8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。*

生産システム科学専攻

ヘルスケアシステム科学専攻

グローカル文化化学専攻

9. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「グローカル文化化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*

受験したい

受験を希望しない

10. グローカル文化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*

入学したい

条件が整えば入学したい

将来必要があれば入学を検討したい

入学を希望しない

11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。*

平日昼間の時間帯

平日夜間の時間帯

休日昼間の時間帯

夏季集中

その他

12. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。*

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

13. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

[戻る](#)

[送信](#)

（仮称）公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探求すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

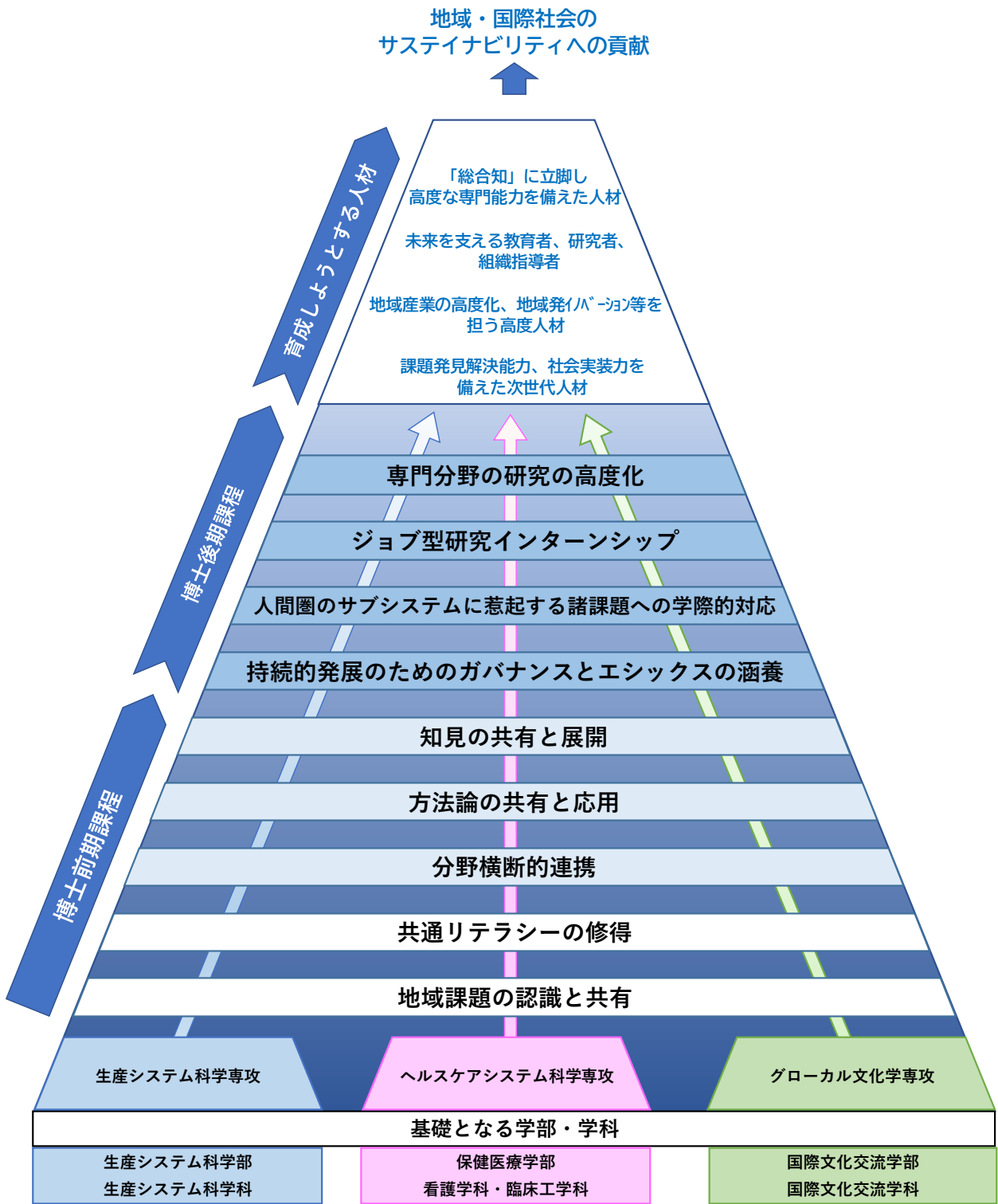
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステイナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

公立小松大学大学院(博士後期課程) 設置に関するアンケート【本学大学院生対象】
【進学意向調査結果（本学在大学院生）の概要】

1 調査概要

(1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

(2) 調査目的

令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、公立小松大学大学院（修士課程）の大学院生を対象に、本学大学院（博士後期課程）グローバル文化学専攻への進学意向を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への現在の進学希望
- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への興味・関心理由
- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への将来的な進学希望

(4) 調査対象

公立小松大学の大学院生（グローバル文化学専攻 1年生 3人）

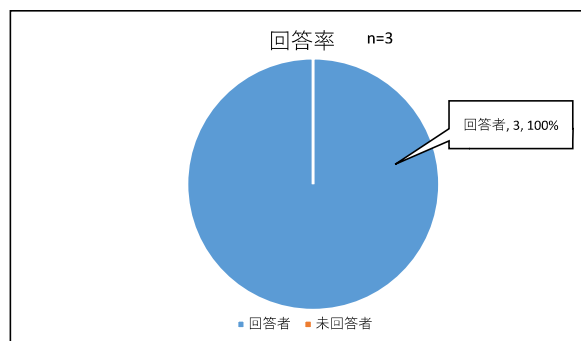
(5) 調査実施時期

令和4年11月

(6) 回答状況

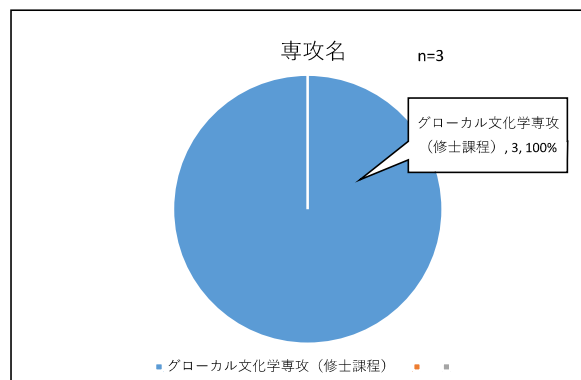
3人（回答率：100%）

アンケート対象（全学生）	3
回答者	3
未回答者	0



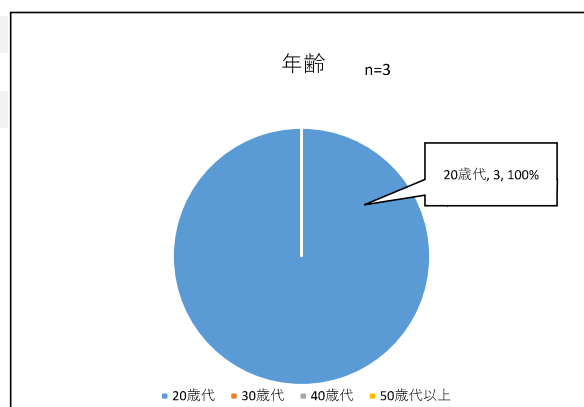
1. 所属専攻名を選んでください。

グローバル文化学専攻（修士課程）	3



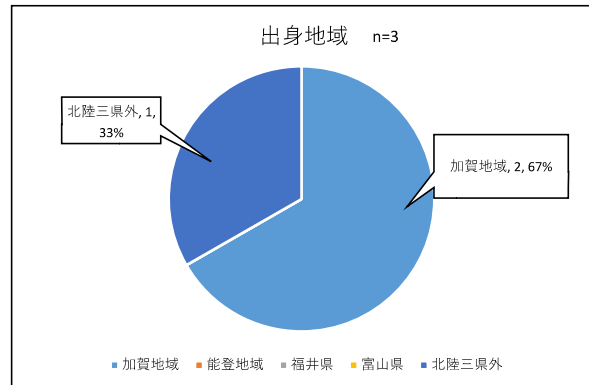
2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

20歳代	3
30歳代	0
40歳代	0
50歳代以上	0



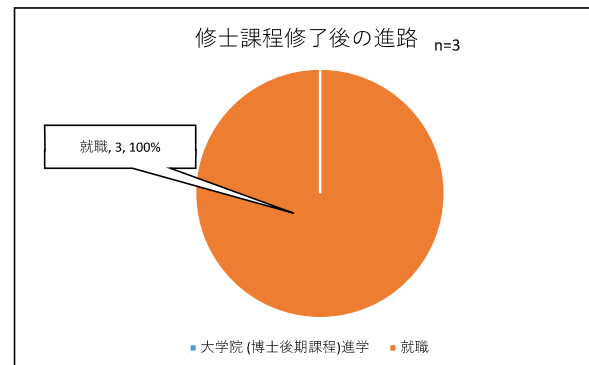
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	2
能登地域	0
福井県	0
富山県	0
北陸三県外	1



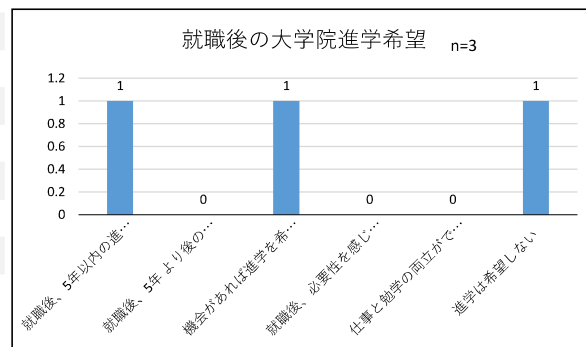
4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科 (修士課程)修了後どのような進路を希望しますか。
次の中から1つ選んでください。

大学院 (博士後期課程)進学	0
就職	3



5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程)進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

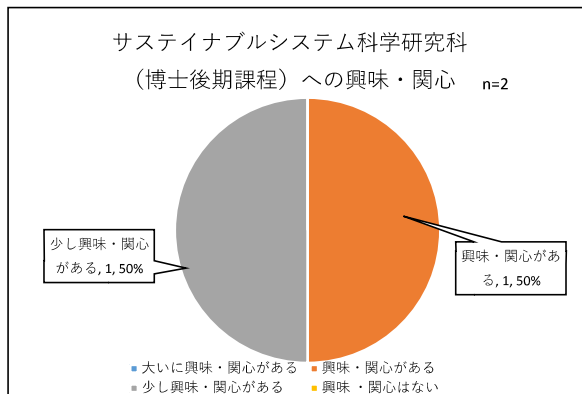
就職後、5年以内の進学を希望する	1
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	1
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	0
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	0
進学は希望しない	1



6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

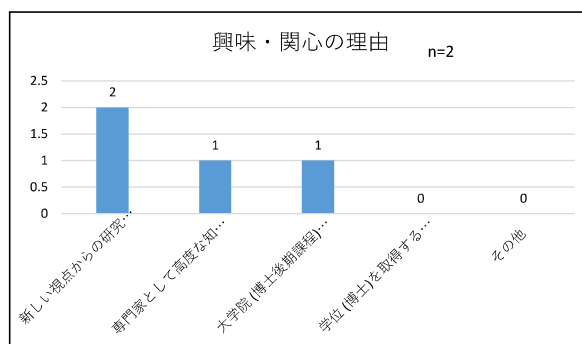
大いに興味・関心がある☑	0
興味・関心がある	1
少し興味・関心がある	1
興味・関心はない	0

無回答1名



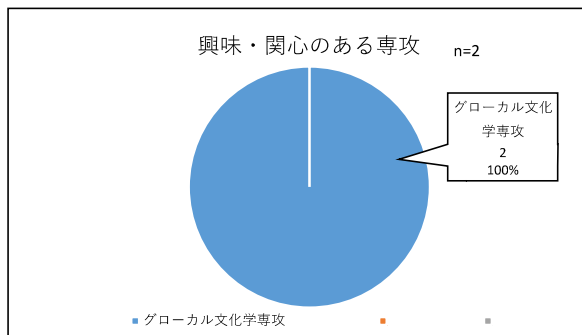
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	2
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	1
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	1
学位(博士)を取得するため	0
その他	0



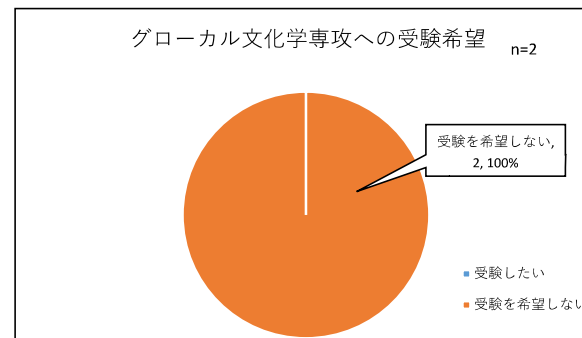
8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。

グローバル文化化学専攻	2
-------------	---



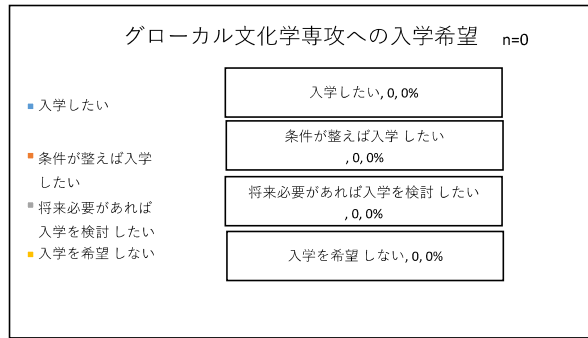
9. 本学に大学院(博士後期課程)が設置された場合、「グローバル文化化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	0
受験を希望しない	2



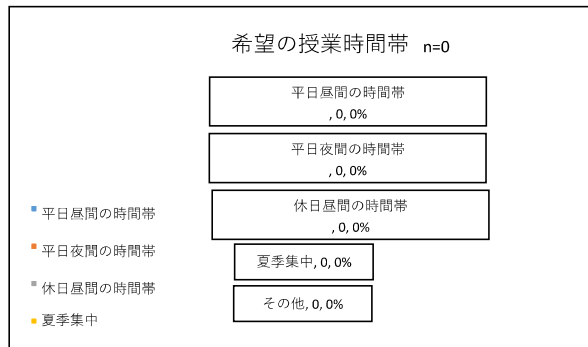
10. グローカル文化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	0
条件を整えば入学したい	0
将来必要があれば入学を検討したい	0
入学を希望しない	0



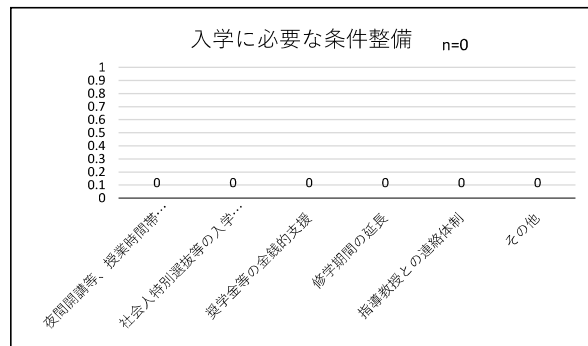
11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯	0
平日夜間の時間帯	0
休日昼間の時間帯	0
夏季集中	0
その他	0



12. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	0
社会人特別選抜等の入学試験	0
奨学金等の金銭的支援	0
修学期間の延長	0
指導教授との連絡体制	0
その他	0



13. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. Carbon trading is a concession given by developed countries whose industries produce CO2 that damages the environment. These concessions are given to countries whose forests absorb carbon.

公立小松大学大学院(博士後期課程) 設置に関するアンケート【本学大学院生対象】

【進学意向再調査結果(本学在大学院生 グローカル文化学専攻)の概要】

1 調査概要

(1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

(2) 調査目的

令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院(博士後期課程)」の設置に向けて、公立小松大学大学院(修士課程)の大学院生を対象に、本学大学院(博士後期課程) グローカル文化学専攻への進学意向を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への現在の進学希望
- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への興味・関心理由
- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への将来的な進学希望

(4) 調査対象

公立小松大学の大学院生 グローカル文化学専攻 5人(1年生2人 2年生2人 休学者1人)

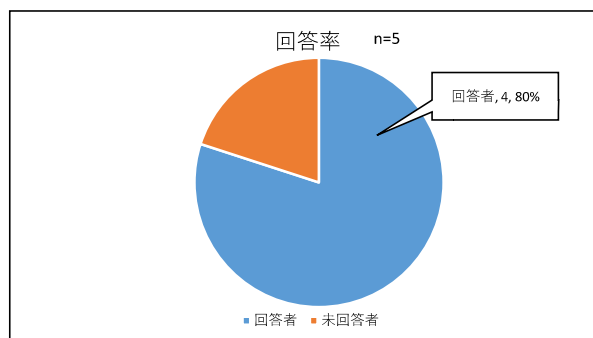
(5) 再調査実施時期

令和5年6月

(6) 回答状況

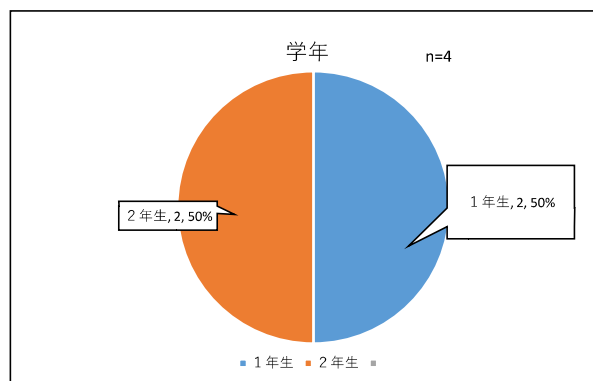
4人(回答率:80%)

アンケート対象(全学生)	5
回答者	4
未回答者	1



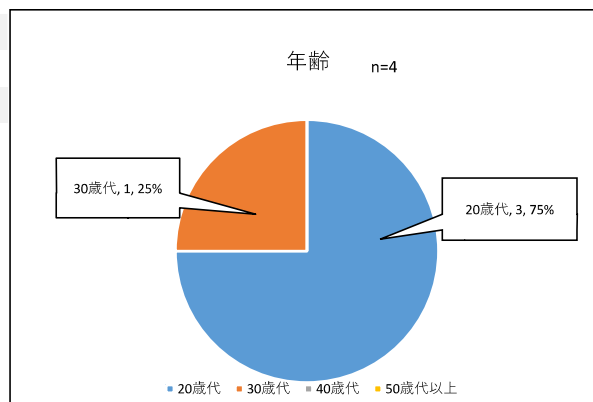
1. 学年を選んでください。

1年生	2
2年生	2



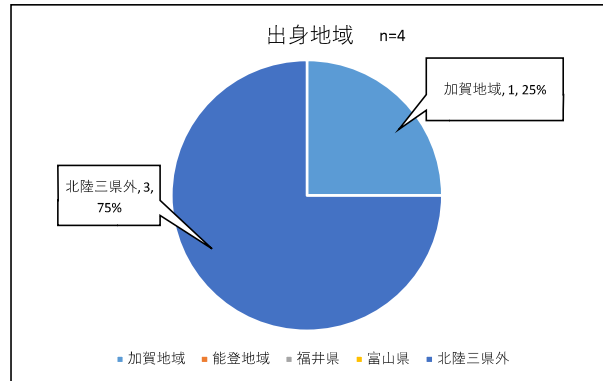
2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

20歳代	3
30歳代	1
40歳代	0
50歳代以上	0



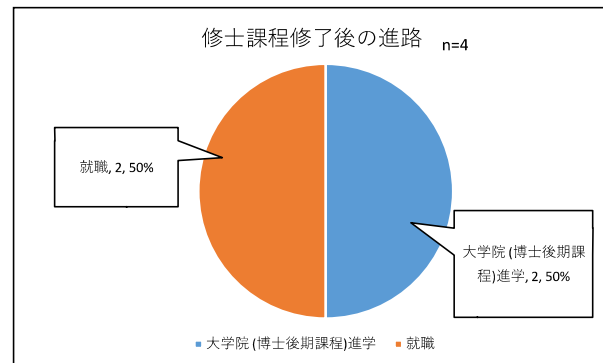
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	1
能登地域	0
福井県	0
富山県	0
北陸三県外	3



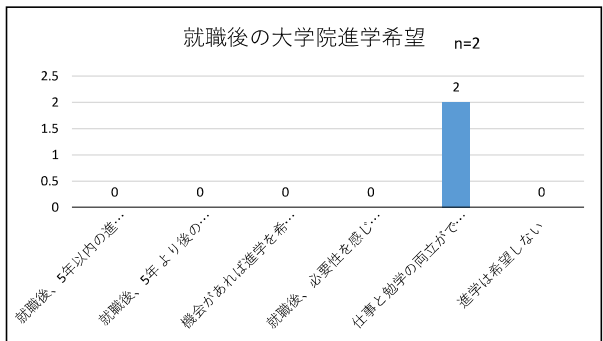
4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科 (修士課程) 修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

大学院 (博士後期課程) 進学	2
就職	2
【内訳】	
大学院進学	
1年1人、2年1人、	
就職	
1年1人、2年1人	



5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

就職後、5年以内の進学を希望する	0
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	0
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	0
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	2
進学は希望しない	0
【内訳】	
両立	
1年1人、2年1人	



6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある☑	2
興味・関心がある	1
少し興味・関心がある	1
興味・関心はない	0

【内訳】

大いに

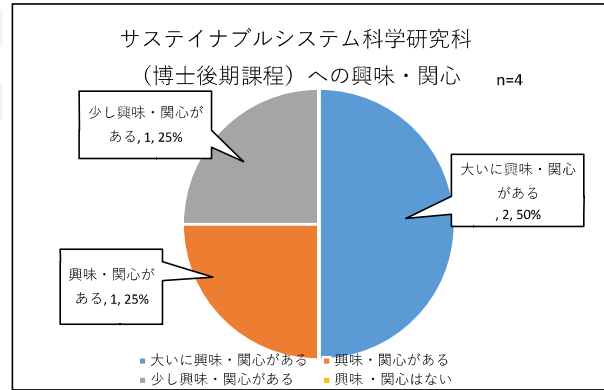
1年1人, 2年1人

興味

2年1人

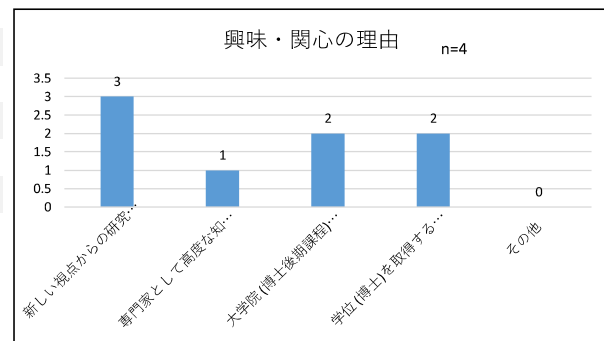
少し

1年1人



7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	3
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	1
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	2
学位(博士)を取得するため	2
その他	0



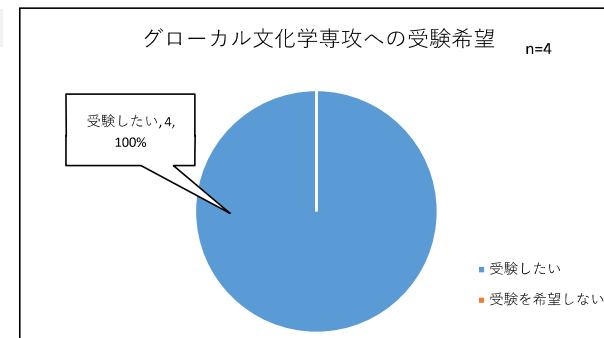
8. 本学に大学院(博士後期課程)が設置された場合、「グローバル文化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	4
受験を希望しない	0

【内訳】

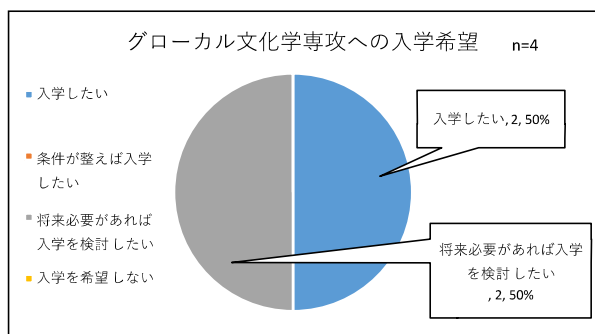
受験したい

1年2人, 2年2人



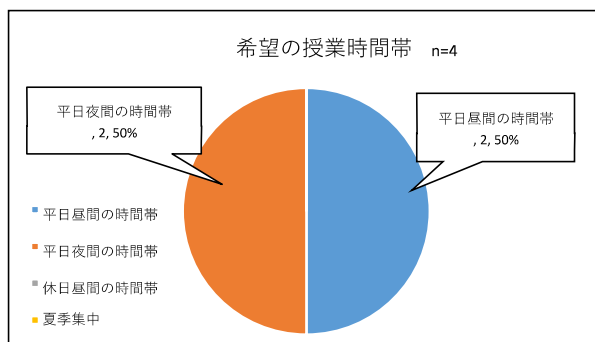
9. グローカル文化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	2
条件が整えば入学したい☑	0
将来必要があれば入学を検討したい☑	2
入学を希望しない	0
【内訳】	
入学したい	
1年1人 2年1人	
将来必要	
1年1人 2年1人	



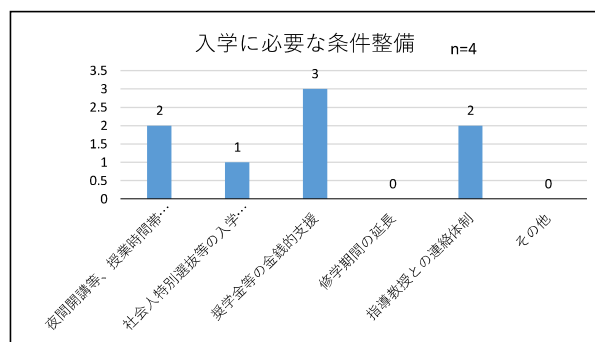
10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯☑	2
平日夜間の時間帯☑	2
休日昼間の時間帯	0
夏季集中	0
その他	0
【内訳】	
平日昼間 1年1人、2年1人	
平日夜間 1年1人、2年1人	



11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	2
社会人特別選抜等の入学試験	1
奨学金等の金銭的支援	3
修学期間の延長	0
指導教授との連絡体制	2
その他	0
【内訳】	
夜間開講	1年1人、2年1人
社会人選抜	1年1人
奨学金	1年2人、2年1人
指導教授	2年2人



12. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 経済的支援があるので、安心して入学できます。
2. 現在、行っている研究をさらに深め、関連する他の問題についても探求するため、博士後期課程に進学したいです。
3. 負担軽減を目的に忙しい社会人学生でも3年間で確実に修了でき、通学機会をできるだけ減らしたカリキュラムの構築。博士後期課程修了後の就職支援（社会人学生を除く）。

大学院生用ポータル依頼文

件名：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査

内容：

大学院生 各位

2024 年 4 月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下の URL からアンケートに答えてください。

- ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。
- ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
- ・本アンケートの締切は令和 4 年 11 月 30 日（水）です。

なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

URL：<https://forms.office.com/r/qaLTia6Urp>

お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700

件名	公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査 <input type="checkbox"/> 重要（揭示／メールに重要マークが設定されます。）
差出人	大学院担当 <input type="checkbox"/> メール返信を許可する <input type="text" value="返信先メールアドレスを入力"/> ※配信したメールにユーザが返信する場合、入力したアドレスが返信先となります。
揭示／メール共通エリア	
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> B <i>I</i> <u>U</u> x_2 x^2 </div>	
<p>大学院生 各位</p> <p>2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに答えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。 ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。 ・本アンケートの締切は令和4年11月30日（水）です。 <p>なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。</p> <p>URL：https://forms.office.com/r/qaLTia6Urp</p> <p>お問い合わせ先：事務局 山崎、神田 TEL0761-41-6700</p>	

（ポータルサイトによる依頼文配信画面）

大学院生用ポータル依頼文

件名：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査
（グローバル文化学専攻）

内容：

大学院生（グローバル文化学専攻）1，2年生 各位

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下の URL からアンケートに答えてください。

<https://forms.office.com/r/UZt5SGzvYu>

経済的支援についての説明が不足しておりましたので、2年生は再調査のご協力をお願いいたします。

- ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。
- ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
- ・本アンケートの締切は令和5年6月15日（木）です。

なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700

（ポータルサイトによる依頼文配信画面）

(大学院生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

在学生を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。

* 必須

あなたの所属をお尋ねします。

1. 所属専攻名を選んでください。 *

- 生産システム科学専攻 (修士課程)
- ヘルスケアシステム科学専攻 (修士課程)
- グローカル文化学専攻 (修士課程)

2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。 *

- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳以上

3. 出身地域を選んでください。 *

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸3県以外

* 必須

修士課程修了後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院（博士後期課程）についてお尋ねします。

以下のサステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）設置構想リーフレットをご覧の上、ご回答ください。
URL : https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf

4. 本学大学院サステイナブルシステム科学研究科（修士課程）修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。*

大学院（博士後期課程）進学

就職

5. 就職をした後の大学院（博士後期課程）進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。*

就職後、5年以内の進学を希望する

就職後、5年より後の進学を希望する

機会があれば進学を希望する

就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する

仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する

進学は希望しない

6. 令和6年（2024年）4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。*

大いに興味・関心がある

興味・関心がある

少し興味・関心がある

興味・関心はない

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。*



2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから
- 学位（博士）を取得するため
- その他

8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。*

- 生産システム科学専攻
- ヘルスケアシステム科学専攻
- グローカル文化化学専攻

9. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「グローカル文化化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*

- 受験したい
- 受験を希望しない

10. グローカル文化化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。*

平日昼間の時間帯

平日夜間の時間帯

休日昼間の時間帯

夏季集中

その他

12. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。*

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

13. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

回答を入力してください


戻る


送信

(大学院生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査 (グローバル文化学専攻)

グローバル文化学専攻の在學生 (1, 2年生) を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。


* 必須

あなたの学年をお尋ねします。 

1. 学年を選んでください。* 

1年生

2年生

2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。* 

20歳代

30歳代

40歳代

50歳以上

3. 出身地域を選んでください。* 

加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、全沢市、かほく市、内灘町、津幡町)

能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達市水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)

福井県

富山県

北陸3県以外

次へ




(大学院生用) 公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査 (グローバル文化学専攻)

* 必須

修士課程修了後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院 (博士後期課程) についてお尋ねします。 

以下のサステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧ください。

URL : https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf

4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科 (修士課程) 修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。* 

大学院 (博士後期課程) 進学

就職

5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。*



就職後、5年以内の進学を希望する


就職後、5年より後の進学を希望する

機会があれば進学を希望する

就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する

仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する

進学は希望しない

6. 令和6年 (2024年) 4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。* 

大いに興味・関心がある

興味・関心がある

少し興味・関心がある

興味・関心はない

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。*

2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから
- 学位（博士）を取得するため
- その他

8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「グローバル文化学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*

- 受験したい
- 受験を希望しない

戻る

送信

9. グローバル文化学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。*


[選択を解除](#)

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。*

[選択を解除](#)

- 平日昼間の時間帯
- 平日夜間の時間帯
- 休日昼間の時間帯
- 夏季集中
- その他

11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。* 

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の全額支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください 